

Monthly Report

Vol.38 広報室

平成21年7月23日発行

目次:

ユニバーシアードで 金・銀メダル獲得	1
NSCA運動能力テスト 男女共に第2位	3
学科一日体験会	4
みやぎ県民大学 仙台大学開放講座	5
講演会 監視カメラ設置	6
国費留学中の学生 学食メニューに応募	8
校長就任を祝う会 同窓会代議員会	9
管理栄養士国家試験 に佐藤亜樹さん合格	11

快挙! 2009年 ユニバーシアード柔道女子63kg級
「銀メダル」、団体戦「金メダル」を獲得! (詳細は裏面で)



女子63kg級 準優勝<銀メダル>



団体戦 優勝<金メダル>

学生の活躍や、取り組みをご存知でしたら広報室までお寄せください。Monthly Reportで紹介する他、報道機関にも旬な話題を提供していきたいと考えております。

また、本誌へのご意見・ご質問等がございましたら、広報室までご一報ください。

広報室

直通 0224-55-1802

内線 佐藤美保 256

土生佐多 200

伊東宏之 271

Email:kouhou@scn.ac.jp

快挙！ 2009年ユニバーシアード柔道女子63kg級「銀メダル」、団体戦「金メダル」を獲得！（詳細）



7月7 - 11日に開催された第25回ユニバーシアード競技大会（開催地：セルビア共和国ベオグラード市）に柔道女子63kg級の日本代表として出場した田中美衣さん（体育学科4年）が個人戦で「銀メダル」を獲得、団体戦でも4戦全てオール一本勝ちを収め、日本チームの「金メ

ダル」獲得に貢献した。

ユニバーシアード競技大会は、国際大学スポーツ連盟（FISU）が管轄する「学生のオリンピック」に位置する総合競技大会である。日本からは日本オリンピック委員会（JOC）の管轄で柔道以外に12競技265名の代表選手が派遣され、田中さんも「TEAM JAPAN」の一員として戦いに挑んだ。

個人戦では6月の中旬から都道府県団体対抗大会（2位）、インカレ団体戦（ベスト8）と大会が続ぎ、決して万全の体調ではなかったものの、持ち前の粘りで4試合を勝利し、何とか決勝戦へ進出した。決勝戦の相手はワン（台湾）。序盤から相手のペースでなかなか良い形になれず劣勢であったが、中盤に強引な掬い投げが決まり有効ポイントを奪取。しかし、その後はこれまでの疲労が一気に出たかのような防戦となり、終了1分前にペナルティを受け、スコアがタイとなる。そして、延長戦になるかと思った残り5秒前に相手の捨て身の出足払に掛ってしまい有効ポイントを奪われ試合終了となった。

大会最終日の団体戦では4試合すべてに出場し、個人戦と3年前に日本代表として出場した「世界学生選手権大会」の団体戦（3戦全敗）の結果を払拭するような内容でオール一本勝ちを収め、金メダル獲得に大いに貢献した。

個人戦では勝負の厳しさを思い知らされた敗戦ではあったが、初出場でのメダル獲得は立派といえよう。また、大会の結果を含め、通常国際大会とは違う、総合競技大会の空気を肌で感じる事ができたことは、田中さんの今後に大きなプラスとなったことは間違いない。次回のユニバーシアードは2011年に中国のシンセンで開催され、田中さんも出場の資格があり、リベンジの可能性が残っている。

個人戦の詳細

- 1回戦：ネジェズ(アルジェリア)に合わせ技で一本勝ち
- 2回戦：リン・メイリン（中国）に優勢勝ち
この選手は今年のアジア選手権の優勝者
- 3回戦：サイコ（ウクライナ）に横四方固一本勝ち
- 準決勝：カチョラ（ポルトガル）に浮落で一本勝ち
- 決勝戦：ワン・チンファン（台湾）に優勢負け

団体戦（ ）内は田中さんの詳細

- 1回戦：イギリスに 5 - 0 （上四方固で一本勝ち）
- 2回戦：中国に 4 - 1 （中盤に払巻込で一本勝ち）
- 準決勝：ロシアに 4 - 0 （上四方固で一本勝ち）
- 決勝戦：韓国に 5 - 0 （横四方固で一本勝ち）

ユニバーシアード出場壮行会



6月30日(火)には教職員はじめ、柴田町の滝口町長や宮城県柔道連盟の方など総勢約100名が出席して、ユニバーシアード壮行会がサンシャイン青葉で開催され田中さんを激励しました。滝口町長からは、「これまで培ってきた成績を“ホップ”、ユニバーシアード大会を“ステップ”、そしてロンドン五輪に向けて“ジャンプ”していただきたい。」との言葉を頂戴しました。柴田町柔道協会顧問の大槻裕喜様からはご自宅で収穫されたというお米（30kg）が送呈されると、思いがけないプレゼントをしっかりと抱きかかえた田中選手に惜しめない拍手が送られました。

学長報告



帰国早々の7月14日には朴澤学長に大会報告を行いました。

NSCA運動能力テスト男女とも総合成績 第2位

画像提供：朴澤学長



7月9日から11日に、NSCA（全米ストレングス&コンディショニング協会）のナショナルカンファレンスが米国ラスベガスで開催され、期間中に行われた運動能力テストに出場した細川優樹さん、高山安奈さん（共に体育学科2年）が共に第2位となりました。

大会にはアメリカ、カナダ、イギリス、アイルランドが参加し、「ハングクリーン」、「垂直跳び」、「10ヤードダッシュ」、「プロアジリティー」の4種目で総合成績を競いました。

細川さんは垂直跳びでトップ記録、その他の種目でも2位記録を出しましたが、「プロアジリティー」で断トツのトップ記録を出したカナダの選手に競り負け、総合成績で第2位となりました。高山さんも全種目で2位記録を出すなど、バランスの良い身体能力を発揮し、総合成績でも第2位となりました。

細川優樹さん

「バレーボールで高校3年の時に外国の代表チームと試合をしたことはありますが、外国人選手と戦える機会は少ないので、良い緊張感もあり、楽しむことができました。垂直跳びでは練習での自己ベストを更新できたので記録には満足しています。」

高山安奈さん

「外国の方と交流が持てたことや、およそ300人の観客の前で競いあえたことは、たいへん良い経験となりました。カンファレンスでお会いした他大学の先生から「ウェイトリフティング48kg級ならインカレで6位には入れる。」とお声掛け頂き、本格的に競技を始めるか心が揺れています。」



NSCA壮行会



7月1日（水）には第3体育館1FトレーニングルームにおいてNSCA世界大会に出場する2名の選手壮行会が執り行われ、関係教職員と学生約100名が参加しました。

会では健闘をたたえると共に、両名の決意表明とデモンストレーションが行なわれ、日本代表の実力に歓声が上がっていました。

学科一日体験会 お疲れ様でした

7月11日(土)に体育学科とスポーツ情報マスメディア学科、12日(日)に健康福祉学科と運動栄養学科の学科一日体験が開催され、2日間で生徒・保護者あわせて306名(生徒246名、保護者60名)の来場がありました。昨年よりも保護者数は減少したものの、生徒数は前年比32名増と、8月8日に開催されるオープンキャンパスに向けて更なるモチベーションアップにつながることでしょう。担当された教職員の方々、たいへんお疲れ様でした。



平成21年度 みやぎ県民大学 仙台大学開放講座

平成21年度みやぎ県民大学 仙台大学開放講座が開講しています。今年度は3つの講座が生まれ、受講者数は延べ198名となっています。



講座名	仙台大学“ちょこっと運動プログラム”		
講師	鈴木省三教授、仲野隆士教授、佐藤久准教授、内丸仁講師		
内容	仙台大学開発の数ある運動プログラムの中から、身近にできる健康づくりを選び、筋力トレーニングの基礎学習・体験を通じて、運動習慣を身に付け、筋力の維持・向上を図ります。地域における今後の健康づくりの助言・指導が可能となる足がかりになることを目指します。		
開講期間	7月3、10、17、24日(全4回)	開講時間	18時半～20時半
受講者数	112名	実施場所	第一体育館

講座名	日米の比較論	講師	マーティ・キーナート副学長(特命事項担当)
内容	仙台大学の「英語でスポーツを語るキャンパス創り」担当マーティ・キーナート副学長(特命事項担当)による、流暢な日本語による明るくユニークで、ビジネスとプレーヤー両方の実経験から日本のスポーツを鋭く切り込む講話です。日米スポーツ事情を深く理解し、スポーツへの関心と国際感覚を磨く一助となるよう開講します。		
開講期間	7月14、21日(全2回)	開講時間	18時半～20時半
受講者数	33名	実施場所	B棟

講座名	歴史と文化を旅する	講師	伊達宗弘客員教授
内容	日本やふるさと宮城の素晴らしい歴史と文化を学習し、知識を深めるとともに、心豊かな生活を送る糧となるよう開講します。		
開講期間	7月15、22、29日(全3回)	開講時間	18時半～20時
受講者数	53名	実施場所	B棟

スポーツ情報マスメディア研究所主催イベント「花田達朗氏講演会」

～スポーツ情報マスメディア研究所主催イベント～



6月26日(金)にスポーツ情報マスメディア研究所(ISIM)主催の講演会が学内で開かれ、早稲田大学ジャーナリズム教育研究所 所長・花田達朗氏を講師としてお招きし、「マスメディアとジャーナリズムの現在と課題」のテーマで講演が開催されました。

会場のB203教室には教職員・学生あわせて約140名が集まり、花田氏の「ジャーナリズムとメディアの歴史的な形成過程」、「情報の歴史的流れについてや現状改正の展望」などの貴重な講話を聴講しました。

健康運動指導士による講演会を開催



近年、体育系大学生は生活習慣病対策における運動指導の担い手として期待され、平成19年度からは本学を含む体育系大学等で健康運動指導士資格取得における講習免除制度もスタートしています。今回の講演は現場の健康運動指導士から学生に運動指導の楽しさを伝えてもらい運動指導の担い手を育成するのが目的で、小松(正)教授、笠原講師らの関連教職員が中心となり開催したものです。

講演では、健康運動指導士の活躍場所、メタボリックシンドローム改善事業への関わり方、虚弱高齢者に対する運動指導等について実体験に基づいた話がなされ、後輩に向けてのアドバイスとしては「健康運動指導士は保健師や栄養士と関わる事が多いので、特定保健指導、介護予防事業の制度などについてしっかり把握しておくことが重要」との話がありました。質疑応答の時間では、学生の熱心な質問や活発な意見交換がなされました。

7月9日(木)に、(財)宮城県成人病予防協会 すぎむらよしくに の杉村嘉邦氏(平成12年度健康福祉学科卒)をお招きして「運動指導の楽しさを伝える～健康運動指導士による講演会～」がB103教室において開催されました。

大学敷地に監視カメラ13台を設置



大学は、地域社会への開放として一般の方の出入りが多いことや、今年1月に発生した中央大学での刺殺事件を機に、今まで以上に危機管理体制を充実することが求められています。

本学でも大学危機管理体制の充実を図るため、大学敷地内に監視カメラ13台を設置しました。設置箇所は以下の通りで、現在も24時間体制で稼働しています。

- ・ A棟入口 2台
- ・ 第一体育館壁面 2台
- ・ 噴水ポンプ室 1台
- ・ 駐輪場 1台
- ・ サッカー場 2台
- ・ 多目的グラウンド 2台
- ・ 第2グラウンド 3台

ハワイ州立大学大学院修了の鈴木のぞみさんがATC合格



ハワイ州立大学スクーリングをきっかけにハワイに渡り、ATC(全米アスレティックトレーナーズ協会公認アスレティックトレーナー)資格取得を目指していた鈴木のぞみさん(H17年度卒)がこの度、ATC試験に見事合格し、本学でのATC第一号となりました。鈴木のぞみさんは本学を卒業後、アスレティックトレーナーになるべく単身ハワイに渡り、語学学校を経てハワイ州立大学大

学院(キネシオロジー アンド レジャー グラデュエーション プログラム)に入学、今年5月17日に修了しました。今後、1年間はハワイ州立大学に残り、GA(大学院生助手など)として大学院生をサポートしていくそうです。

また、後に続いた鈴木理恵さん(H20年度卒)も同大学院入学を目指し、現在ハワイの語学学校で頑張っています。

詳細は鈴木のぞみさんのブログをご覧ください
<http://blog.goo.ne.jp/letssofar2012/e/048b90c0d3ca824512fbf35a65cf189e>

ハワイ州立大学スクーリング結団式



7月14日(火)、8月に実施されるハワイ州立大学(UH)における2つの研修(ATアドバンスドコース・英語)の結団式が行われました。Monthly Report前号でご紹介しました通り、AT(アスレティックトレーニング)アドバンスドコースに参加するのは、体育学科3年生の佐竹彬(あきら)さん・村上拓矢さんの2名で、8月2日~5日まではUH ATルームで実習・遠隔授業のUH講師を務める金岡友樹氏の勤務先であるマッキンリー高校ATルームで見学などをし、6日~9日ま

ではハワイ国際野球選手権大会の「仙台六大学選抜チーム」に、学生トレーナーとして帯同します。二人は「2回目のスクーリングと野球選抜チームへの帯同の両方を、思い出深いハワイで経験することができ、本当に嬉しいです。ご尽力下さった渡邊先生を初め、先生方及び野球部みんなの気持ちにこたえるためにもベストを尽くし、学んだことを是非後輩達に引き継ぎたいと思います。」と話しています。

また、今回初めてUHアウトリーチ校における英語の「NICE」プログラムに参加するのは、体育学科2年生の山口有映(なおあき)さん、同1年生の安部翔子さん、スポーツ情報マスメディア学科2年生の高橋悠(ゆう)さん3名で「研修は、8月3日~21日まで3週間という長い期間ですが、将来は長期の留学を考えているので、英語力を高めるためにも海外の学生と積極的に話しをしたいです。」など意欲に燃えています。

現地では、今号で取り上げている鈴木のぞみさん・鈴木理恵さんとの「座談会」も予定されており、卒業生・在校生の交流の輪は海を越え、ますます広がっています。

東北師範大学に国費留学中の金井さんが一時帰国

中国の東北師範大学に国費留学中の金井弘順さんが1年間の語学研修を終え、現在、一時帰国しています。7月15日には朴澤学長、佐々木局長はじめ諸先生方への挨拶と友人との再会のため、大学に足を運んで元気な姿を見せてくれました。同時期に国費留学した日野晃希さんと笹井善仁さんも元気に頑張っているそうです。



金井弘順さん

「9月から現代中国語学科の2年生となる事が決まりました。中国の生活にも慣れ、中国語も生活に全く支障がない程度に話せるようになりました。今では冗談で笑わせることもできるようになりました。8月末まで日本で「生气」を貯め、中国であと3年間頑張るためにも、アルバイトで「お金」を貯め、日本から応援してくれる友人達と過ごすことで、よりパワーアップして中国に戻りたいと思います。」

- ・金井さんブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/newlife_in_china
- ・笹井さんブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/yoshihito_sasai
- ・日野さんブログ
<http://profile.ameba.jp/snowbeer/>

運動栄養学科生が学食メニューに応募

学生食堂を委託しているシダックス㈱が、学生に向けて食堂で提供する丼の応募を行い、丹野先生の講義「栄養指導論演習」を受講している学生5名が応募しました。どれも栄養バランスの良い、学生が好みそうなメニューばかりで、採用になった学生にはシダックス㈱から3000円分の学生食堂食事券が贈られることになっています。

現在は選考中につき、採用された丼は9月からメニューに並ぶ予定で、食欲の秋に向け今からとても楽しみです。

～9月には新メニューに仲間入り～



項目	材料名	数量	単位	エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	塩分	糖質	食物繊維	鉄	カルシウム	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンB6	ビタミンC	β-カロテン	亜鉛	銅	カリウム	ナトリウム	備考				
7 月 選 考	鶏肉	50g	g	165	10.5	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	鶏肉は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、鶏皮は取り除き、鶏肉は細かく刻む。			
	豚肉	50g	g	252	14.2	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	豚肉は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、豚肉は細かく刻む。			
	牛肉	50g	g	252	14.2	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	牛肉は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、牛肉は細かく刻む。			
	魚肉	50g	g	185	12.5	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	魚肉は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、魚肉は細かく刻む。			
	鶏卵	1個	個	146	12.6	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	鶏卵は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、鶏卵は細かく刻む。		
	豆腐	50g	g	122	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	豆腐は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、豆腐は細かく刻む。		
	野菜	50g	g	35	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	野菜は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、野菜は細かく刻む。		
	ご飯	100g	g	118	2.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	ご飯は丹精の塩味で味付け、電子レンジで加熱し、ご飯は細かく刻む。	
	合計			690	50.0	33.5	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	総エネルギー				690																					
	たんぱく質					50.0																				
	脂質					33.5																				
	炭水化物					35.0																				
	塩分					0.0																				
	糖質					0.0																				
食物繊維					0.0																					
鉄					0.0																					
カルシウム					0.0																					
ビタミンB1					0.0																					
ビタミンB2					0.0																					
ビタミンB6					0.0																					
ビタミンC					0.0																					
β-カロテン					0.0																					
亜鉛					0.0																					
銅					0.0																					
カリウム					0.0																					
ナトリウム					0.0																					

※栄養素は100g当たりを記載し、100g換算にした。
※100gを単位として記載し、見やすいよう記載している。

仙台大学同窓生の校長職ご就任を祝う会開催



6月26日(金)18時30分より、KKRホテル仙台において「第十一回仙台大学同窓生の校長職ご就任を祝う会」が開催されました。今回は、今春校長先生になられた、第7回卒業生の日下清則先生(蔵王町立遠刈田小学校)をお祝いしました。当日は、朴澤泰治理事長・学長、マーティ・キーナート副学長(特命事項担当)、阿部芳吉宮城教育大学副学長ら多数お祝いに駆けつけて下さり、盛大な会となりました。日下校長より、校長職としての責務が述べられた他に、現在、蔵王町内の小学校・中学校合わせて8校中3校で仙台大学の卒業生が校長先生として任務に励んでいること等が紹介されました。なお、これまで同会では、県内において校長職にご就任された卒業生24名(今回含む)をお祝いしています。

平成21年度 同窓会代議員会開催



7月11日(土)にサンシャイン青葉を会場にして平成21年度同窓会代議員会が開催され、大沼仁同窓会長はじめ同窓会役員と本学関係教職員が出席しました。会では平成20年度の事業報告・決算報告、平成21年度の事業計画・予算並びに役員選出についての報告・審議がなされ、全議案とも原案どおりに承認されました。役員の変更では、鈴木省三学科長が同窓会会長に就任しました。大沼氏には今後、顧問という立場から同窓会の発展に寄与していただく事となりました。

明成高校父母教師会が来学



6月24日(水)に明成高校父母教師会が来学し、本学の入試についての説明及び見学を行いました。はじめに朴澤学長が大学紹介映像とカーニ应用科学大学PR映像を使って、本学の概要の説明や国際交流も盛んである事を紹介しました。

その後、渡辺入試創職担当課長が入試や学科の説明を行なった後、施設見学を行い、学生食堂も利用していただきました。

PTAの方々は、卒業生の活躍や充実した施設に感心した様子でした。

熱中症事故の予防および落雷事故の防止について

(文部科学省スポーツ・青少年局よりお知らせ)

熱中症事故等の予防について

学校の管理下における熱中症事故は、ほとんどが体育・スポーツ活動によるもので、それほど高くない気温(25～30)でも湿度が高い場合に発生しているそうです。しかし適切な措置を講ずれば十分防ぐことが可能です。熱中症事故を防止するため「熱中症を予防しよう - 知って防ごう熱中症 - (平成15年6月発行)」(<http://www.naash.go.jp/kenko/jyouthou/nettyusyo.html>)や環境省が作成した「熱中症環境保健マニュアル(2008年6月改訂版)」(http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/index.html)などをご覧ください、各スポーツ活動における熱中症の予防に役立ててください。

落雷事故の防止について

文部科学省によると、校舎外の学校行事実施中など学校管理下における落雷事故は昨年度も発生しているようで、屋外において体育活動をはじめとする教育活動においては、指導者は落雷の危険性を認識するとともに、天候の急変などの場合は躊躇することなく計画の変更・中止等の適切な措置を講じるなど、落雷事故の予防が必要です。雷鳴が聞こえるときは、落雷を受ける危険性があるため安全な場所へ避難する必要があります。

また、人体は、同じ高さの金属像と同様に落雷を誘引するものであり、たとえ身に付けた金属を外したり、ゴム長靴やレインコートなどの絶縁物を身につけていても落雷を阻止する効果は無いとのこと。

上記HPにありますマニュアルを参考に、事故の防止のためにご活用下さい。

- 学校の管理下における熱中症の発生状況 -

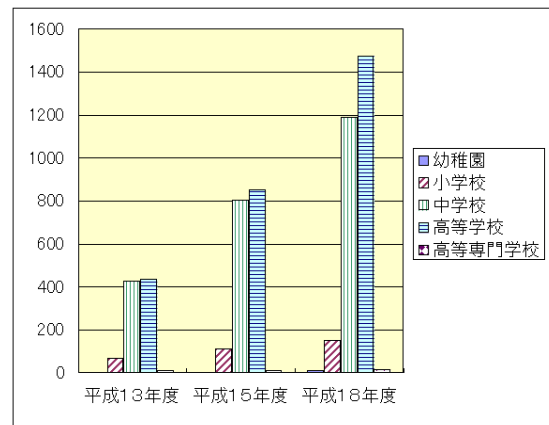
出典：学校の管理下の災害19・20・21 - 基本統計 - (負傷・疾病の概況)

(独立行政法人日本スポーツ振興センター)

(単位：件)

	H.13年度	H.15年度	H.18年度
幼稚園	3	2	9
小学校	67	110	150
中学校	427	805	1,191
高等学校	436	852	1,476
高等専門学校	9	10	14

下記は、学校の管理下における熱中症に対して医療費を支給した件数である。



< 提供： 仙台大学 管理栄養士国家試験「合格修練会」 早川講師・大崎新助手 >

私はこうして合格した
仙台大学運動栄養学科の卒業生

管理栄養士国家試験に合格！
佐藤亜樹さんにインタビュー

平成 18 年度卒
運動栄養学科第 1 期生
株式会社ランチに就職
(委託給食会社)
<http://www.b-tomato.net/>
昨年度より中学校ブログを担当



合格おめでとうございます！

率直な気持ちをお聞かせ下さい。

合格の瞬間嬉しいのと、ほっとしたので力が抜けてしまいました。正直、これからは大変な勉強をしなくてすむ！と思いました。

合格できた理由は何だと思いますか。

一度落ちた時の悔しさと、今年こそは...の想いがあったからです。家族・会社の人・友達の応援もありました。

「栄養士」から「管理栄養士」になって、一番変わった点は？

気持の面です。自覚が強くなりました。

本格的に受験勉強を始めたのはいつ頃からですか。

7月の下旬頃からです。

仕事と受験勉強の両立はどうでしたか？

仕事は家には持ち帰らず、家に帰ったら仕事のこととはあまり考えなかったです。時間を作ることが大変でした！

勉強時間はどのタイミングでとりましたか？

家に帰ったら、ご飯を食べて、休んで何時に勉強をしよう...みたいに。毎日同じ時間で計画をたてて時間を作りました。

仕事から帰って、勉強に励む中、眠気が襲ってくることは？...そんな時の眠気対策は？

眠い時は15～30分くらい寝てから勉強しました。勉強中はコーヒー、紅茶、緑茶などいろんなものを飲みながらしていました。

管理栄養士を目指す後輩へ、在学時代にしておくべきことを挙げるなら？自分が勤める勉強法は？

管理栄養士として働いていくんだという気持ち
日頃から栄養・健康などの情報について気に掛けること

試験・テキストなどの情報収集
勉強は少しずつでも続けること。

模試会場や職場で、仙台大学と、他の栄養士養成校（管理栄養士養成校）の違いを感じることはありますか？

試験情報、使用しているテキスト・模試などの情報が管理栄養士養成校の学生は多い。

今後の夢や目標があればお聞かせ下さい。

これからも（管理）栄養士として働いていきたい。
直接顔の見える学校・施設などで...

その他何でもコメント下さい。

合格率だけを見ると落ち込みますが、頑張った分だけ着実に力になっていますよ！